

2010年2月18日

各 位

株 式 会 社 大 京
グループ広報部長 奥山 慎哉

今後の電気自動車の普及を見据え

マンション駐車場の一部を電気自動車充電対応に

2010年4月以降着工のライオンズマンション・シリーズで導入

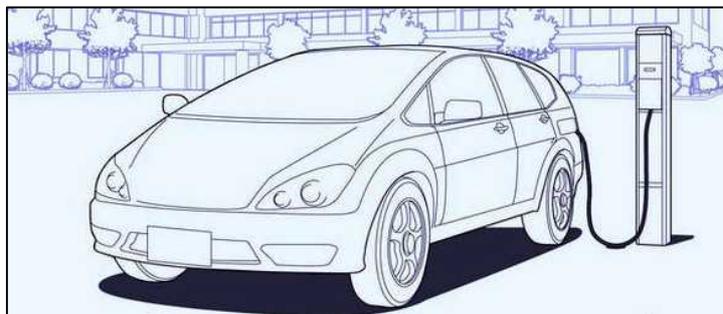
株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：田代 正明）はこのたび、分譲するライオンズマンション・シリーズの駐車場の一部に「電気自動車充電用コンセント」を設置する方針といたしましたので、お知らせいたします。

近年、各自動車メーカーによる電気自動車・プラグインハイブリッド自動車等の開発・販売が進み、今後の普及が期待されていることなどを受け、環境配慮型マンションの推進、将来的なマンション居住者の利便性向上、当該自動車の普及に関する支援・促進を図るため、2010年4月以降に着工するライオンズマンション・シリーズにおいて、駐車場の一部に電気自動車充電用コンセントを設置することといたしました。

設置対象とする駐車場は「平地式」、「自走式」、「機械式（単純昇降式）」および「機械式（パズル式の接地階のみ）」で、当面、各物件の全駐車場区画の10%程度を対象に電気自動車充電用コンセントを設置する方針です。

安全面および防犯面への配慮からコンセントは立体駐車場操作盤用の鍵でのみ開閉可能なボックス内への設置とし、電力料金相当分を駐車場使用料に含むことで当該駐車区画使用者への課金を予定しております。

また、充電に要する時間は、自動車の種類等により異なりますが、搭載する電池容量が20kWh程度の場合、200V（15A）で約8時間となる見通しです。



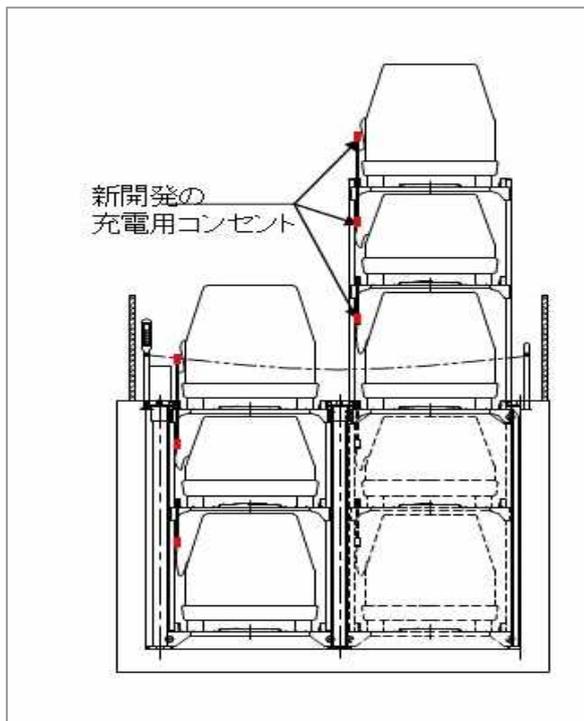
イメージ（平地式）

このうち、機械式駐車場を開発・製造するのは株式会社扶桑エンジニアリング（本社：東京都江東区、社長：土田 穰一郎）で、同社は立体駐車装置を中心に、これまでに累計で約80,000パレット（台）を超える納入実績があり、二段式・多段式においては大手の一角を占めております。

大京は、「超長期住宅先導的モデル事業」の採択を受けて2009年に事業化・分譲した「ザ・ライオンズたまプラーザ 美しが丘」（横浜市青葉区）において、電気自動車の充電を可能とした立体駐車場の導入を公表いたしました。当該立体駐車場につきましても同社が製造を請け負っており、2010年3月には完成品第1号として納入される予定ですが、この実績を今後のライオンズマンション・シリーズに展開するものです。

大京グループでは従来からの分譲マンションのエコロジー対策に加え、近年では専有部に太陽光発電を分配する分譲マンションの開発、住宅版エコポイント対象住宅基準への対応、マンション建設現場における環境対策の推進などを進めており、今後もグループをあげて環境・省エネに関する取り組みを強化してまいります。

【参考：機械式（単純昇降式）の例】



以 上

このニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社大京 グループ広報部（丸山・奥山） : 03-3475-3802

立体駐車場（商品）に関するお問い合わせ先

株式会社扶桑エンジニアリング 立駐第1部（後藤） : 03-5626-5614